

2月24日ワークショップの結果 まとめ

平成 25 年 2 月 24 日、海岸地区コミュニティセンターにて、東海岸北三丁目、四丁目の住民のみなさまによる防災まちづくりワークショップが実施されました。

◆ワークショップ参加者◆

(住民) 海岸地区東海岸北三丁目・北四丁目自治会の皆様、第一中学校生徒会

(有識者) 東京大学 生産技術研究所 加藤孝明准教授、小田切利栄特任研究員

(茅ヶ崎市役所職員)



【当日の様子】



【司会】 東海岸北四丁目自治会 松村さん



【話し合いの確認の説明】
東海岸北四丁目自治会 浅場さん



【閉会のご挨拶】
海岸地区自治会連合会
藤田会長

■ 2月24日のワークショップで行われたこと ■

・話し合いの進め方の確認	東海岸北四丁目自治会 浅場真一さん
・防災における地域の資源と課題を話し合ってみよう！	(各班における話し合い)
・地域で取り組みたいことを話し合ってみよう！	(各班における話し合い)
・結果の共有化 各班から発表と質疑	(各班から発表)
・まとめ	東京大学 加藤准教授

話し合いの結果（1班）

まちあるきでの着眼点

消火栓、
消火器

道路

避難路
一時避
難場所防犯パト
ロール
中学生参
加学生さんの
(中・高・大)
小学高目線
で進言しても
う場を作る

病院

まちあるきで気づいたこと

よいところ(資源)

けんろうな
高いマンショ
ン1ヶ所のマン
ション自治会
と話し合い避
難通路つくっ
てもらったパーミヤンの
駐車場が広く
緊急時は利用
させてもら
いたい今回のまちあ
るき地区での
1次避難場所
パーミヤン・フ
ァミマ駐車場自治会が活
発になりはじ
めている強み
病院が近くに
ある①徳州会
②守屋
③みよし
④佐藤
⑤一の瀬
⑥鈴木 がある

わるいところ(課題)

消火栓の訓
練を自治会
で行ってお
きたい消火栓の設置場
所道路狭い所が
多く消防車が入
れない
自主消火が住民
で実施できる方法
を考えたい空地在
欲しい家のさかい
に高いフロ
ックベイが
多いマンション建設
時に必ず何か
所か別の道に
出れる出口が
ほしい神田さんの倉庫横
にはしごを立てか
ければ通り抜け可
能。他にも緊急時
通り抜け可能な場
所は地主と交渉の
余地あり?

道路がせまい

消火栓の黄
色ワクがはげ
ているもの多
い消火器ケース
が少なく色が
あせている新しい病医院に避
難高台がほしい
裏道から入れるよ
う入口がほしい資源をどのように活かすか？
課題をどう解決していくか？(※地域で取り組みたいこと
に移動)

<こんなまちにしたい!!>

隣近所 向三軒両隣	身近で できること	出来る事 をやる BOXの色 ホース
--------------	--------------	-----------------------------

向う三軒両隣和気 あいあい

<地域で取り組みたいこと>

なにを				だれが?	どのように どうやって?	より良い取り組み とするためには?	いつまでに				
							すぐに (~1年) 少し時間 をかけて (2~3年) 長く時間 をかけて (3年~)				
小学校・中 学・PTA と の交流	自治会 加入促進	北三通信 HP を持っ ている		集合住宅 (マンション) の加入はあき らめない 会長の仕事	役員が 中心に	気長に 続ける。 コミュニケ ーション といながら	自治会に 入るメリ ット知って もらう	自治会費は 月 100 円!!	まちちから 協議会を結 成する	→	
消火器のケース を自治会で塗り 直し OK. 市から きました 本田	消火器塗装 中学生にやって もらう? ゲーム感覚で			中学生・小 が		ゲーム感覚 で北 3、夏 の集いで行 う			防災資器材 補助金を使 う	→	
防災倉庫 を現倉庫 の隣に追 加したい!	火災をまず 出さない対 策が第一 対策何かあ るか?	北三通信 で火事を 出さない よう啓蒙	漏電予防 のチラシ (HP)自治 会で配る	消火器 の数を 増やし ていく		消火器を置く 土地の提供		市が設置	消火器 (市が設置) 申請可。 自治会長へ 届ける	病院へ外 に消火器 設置(市) みよし市?	
ママチャリ 消火部隊 (三輪車活用)					自治会			防災資器材 補助金 活用	茅ヶ崎市内の 大型店、協議 会との交流深 める市役所で	→	
消火栓の訓 練を自治会 で行う	消火栓 マンホール	ホース格納 箱設置され る(市役所)	消火ホース収納 用の倉庫が必要 2013.9月市より		自治会と防 災リーダー で行なう	消防署で訓 練を受ける。	マンションと 交流をとって おく。消火栓 について				→
雨水タンク ドラム缶	ペットボトル の利用 <トイレ用> 2~3日分 <津波用>	断水の場合	銅入れると ポウフラワ かない		住民各自	今日からペッ トボトルに水 おける場所 に。トイレなど 生活用水			夏の集いで ペットボトル 浮輪づくり 行う	→	
			行き止まりの道地 主さんとの事前に 交渉。いざという 時通れるように		自治会	住民と 話し合い 交渉				→	

まちあるきでの着眼点 ▶

まちあるきで気づいたこと

▶ 資源をどのように活かすか？
課題をどう解決していくか？

		よいところ(資源)	わるいところ(課題)							
「地震」	火災が発生	おじいちゃんおばあちゃんがいるので火災を発見しやすい!?	消火器・消火栓色あせている!	火災発生時消防車が入れない! 道が狭いため	道がせまい	消火栓はあるが練習場所なし!	タバコのポイ捨てが多い!	初期消火	タバコのポイ捨ての注意を北3通信に	他の自治会への呼びかけ
「火災」	避難場所が少ない!	現在の状況を防犯パトロールでチェックしながら行っている	空家が撤去されている	広場が限られている	行き止まりの道が多い	ブロック(高い)多い		安全な空地を見つける	地主さんと話し合いが出来るか?	
	道路状況・行き止まり	空家が撤去されている		高台なし!	要援護者の状況わからず	高層ビルなし!	一時避難場所として徳洲会病院交渉できるか?	一時避難場所として駐会車場が広いバーミヤン・ファミリーマート	災害時要援護者名簿掲示?	
「津波」	避難経路の確認	自治会によるイベントや北3通信によるか!	イベントの参加者多くなってきた	自転車のステッカー腕章の効果あり		自治会会員に、アパート・マンションの加入者少ない				
	絆	絆が深まってきた	イベントに多くの方に来て頂くため声かけをする				自治会に加入してもらう	町内在住者の把握		

<こんなまちにしたい!!>

<地域で取り組みたいこと>
なにを

絆と思いやりの街へ



		だれが?		どのように どうやって?		いつまでに			
				より良い取り組み とするためには?		すぐに (~1年)	少し時間 をかけて (2~3年)	長く時間 をかけて (3年~)	
地震	火災	町内の方の防災に対する意識を高める	訓練	自治会、海岸地区	防災訓練の継続 消火栓の備品を購入済	海岸地区 倉庫	自治会では出来ない訓練を実施 心肺蘇生と放水	町内防災訓練 3月24日 年1回	
		消火栓の訓練	貯水槽の確保	行政				?	
	津波	避難ビルの交渉	避難経路の確保	行政と自治会	行政に働きかけ実施する				
	絆	さらに	強い	自治会 人から人へ	北3通信の継続 若者達(中学生)との交流	自転車につける安全パトロールのステッカーをもっとつけて頂く	自治会の会員を増やす 未加入者の確認 4月21日総会	挨拶のできる町内に	継続呼びかけ

話し合いの結果（3班）

まちあるきでの着眼点 ▶

まちあるきで気づいたこと

▶ 資源をどのように活かすか？
課題をどう解決していくか？

避難路
道路幅
行き止まり

消火栓・器

危ない壁

よいところ(資源)

大きい道
へめけられ
る(歩き)

電柱が多
い(利用方
法があるの
では)

大きい公
園がある

若い人が
移住してき
ている

わるいところ(課題)

消火栓の数が
少ない(消
防車が入れ
ない道路)

道が入りく
んでいる

住んでいる
町をよく知
らない(働
いている人)

住所がわ
からない

背の高い
ブロック塀
が多い

道がせまい

名前がわ
からない

消火栓が利
用できない
家がある

消火栓の
設置の数
と位置

行き止まり
が多い

消火栓が全
世帯利用で
きるのか？

消火栓
(色)がわ
かりにくい

消火栓のケ
ースの文字
を早めに書
きなおして
もらいたい

道路を広げ
たい

公園に四丁
目地図をつ
ける

早くマンショ
ン他高い建
物？と契約
をしてもら
いたい

四丁目地
図のキャン
パンをつける

道路の整備
が必要だ
と思う

井戸の確
認

住所のプ
ートをつ
くる

道に名前・
目印をつ
ける

表示を電
柱につける
(ミラー・住
所など)

どの道につ
ながるかわ
かるように
する

たおれそ
うな壁を直
してほしい
(自治会から
お願い)

カーブミ
ラーをつ
ける

中高生の
力を借り
る

ソーラー
の街灯をつ
ける

消火器の
色をぬりか
える

避難場所
がわかる表
示をつくる

津波の時
避難場所
を考える

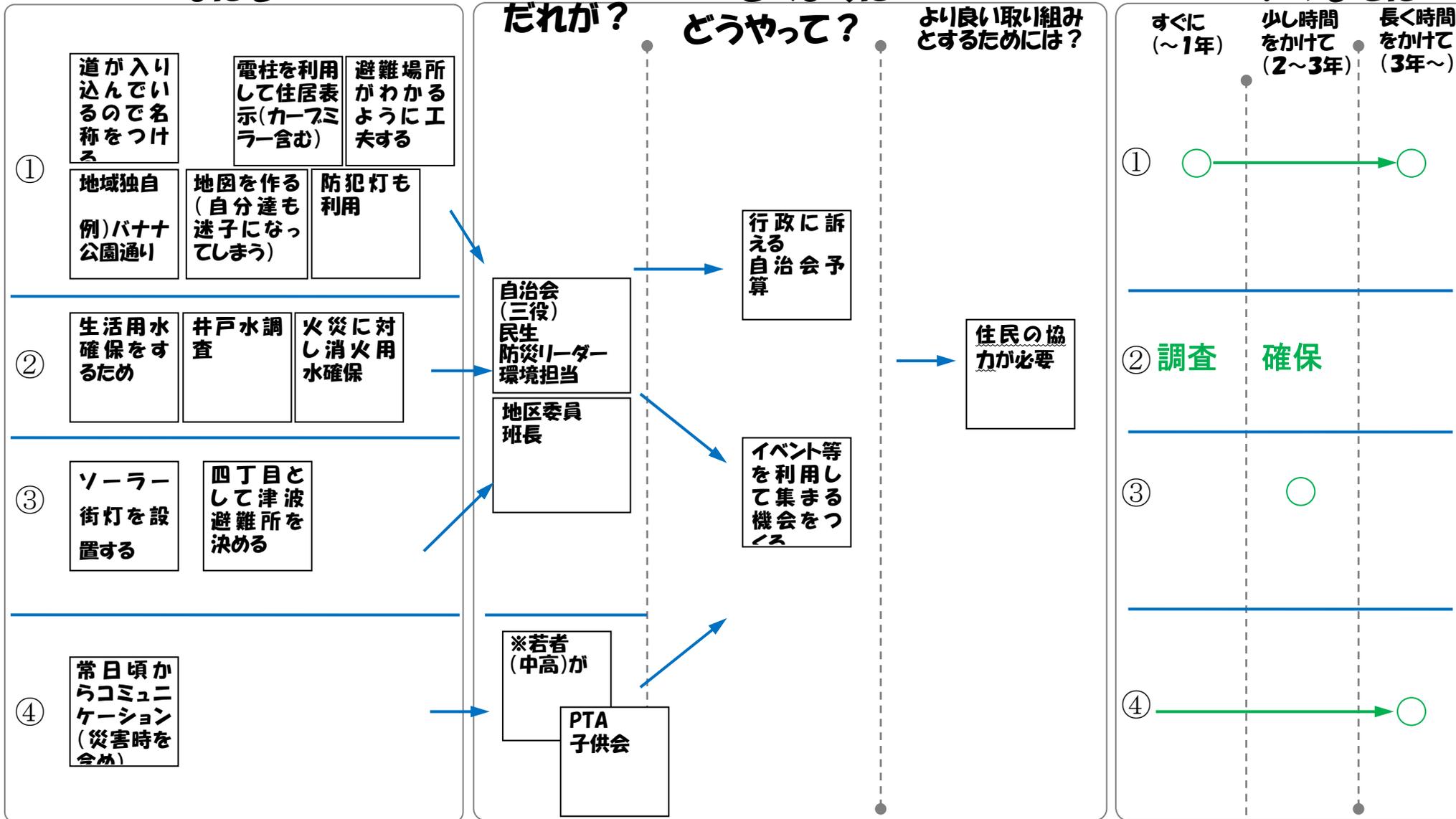
<こんなまちにしたい!!>

<地域で取り組みたいこと>
なにを

すがたの見えるまちづくり(絆)

どのように

いつまでに



話し合いの結果（4班）

まちあるきでの着眼点

消火器 消火栓	消火器	7
	消火栓	5
	ブロックベイ	11
	空きスペース	4
	行きどまり	

ひなん場所

ブロックベイ
行きどまり

まちあるきで気づいたこと

よいところ(資源) わるいところ(課題)

駅から15分

空きスペース
(公園、駐車場)あり

消火器あるけど

色うすい

越してきた人との
コミュニケーション初期消火
重要

道路せまい

行き止まり
見ただけで
判断できない電柱の多
さ空き家 2
ヶ所一ヶ所し
かない道路幅
2.4M津波への
対応密集した
住宅地情報の
不足コンビニ、
病院、消
火器など1228 世
帯(全世
帯)資源をどのように活かすか？
課題をどう解決していくか？知ってもら
う防災グッズ
の周知ミニコミ紙
づくり

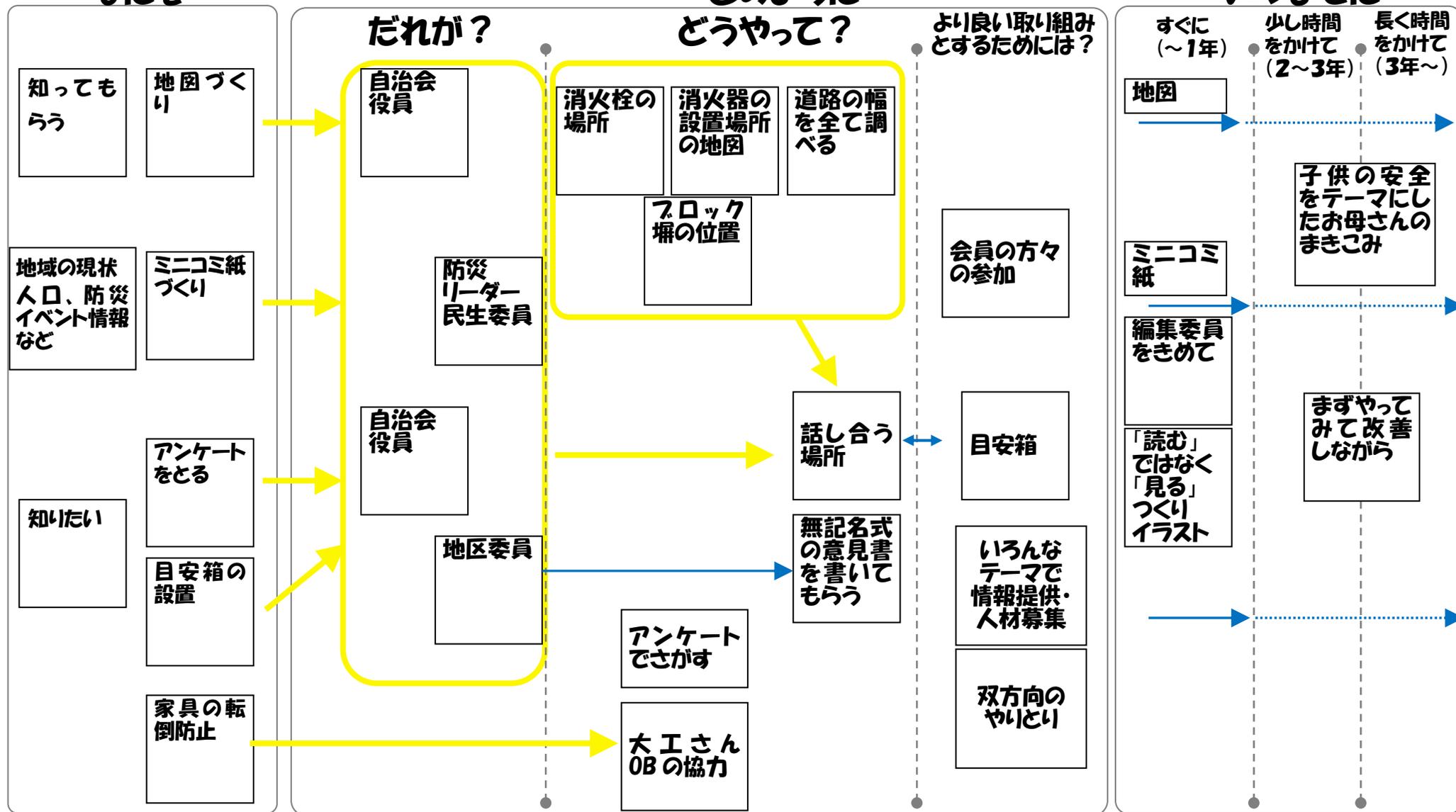
地図づくり

情報の
更新地域の思
いを知り
たい目安箱の
設置アンケート
やっては？住んでる
人の気持
ちを知る家具転倒
防止大工さん
OB の協力
で住民各自
が主役
になるには話し合う
場所づく
り横のつなが
り大切トナリ近所
のつながり
大切

<こんなまちにしたい!!>

<地域で取り組みたいこと>
なにを

そして主役はあなた!!!



まちあるきでの着眼点

まちあるきで気づいたこと

資源をどのように活かすか？
課題をどう解決していくか？

着眼点		よいところ(資源)			わるいところ(課題)			資源をどのように活かすか？ 課題をどう解決していくか？				
建物	分譲地が多い=新しい家	新しい人がくるから「よそ者、若者、バカ者？」刺激が大	新しいためもえにくすぐりに火を消せば大丈夫	火が燃え広がる	住所が分かりにくい	海側の家にたくさん問題点がある(津波等がくると思うと心配)	住所を分かりやすくする	火をあつかうときは十分に気をつけて火災をなくす	消火器を使って早期に消火	消火器配置図を作る		
	古くて大きい木造の住宅が多い										土地が広い ため燃え広がりにくい	火が広がりやすい
消火器	消火器がところどころにたくさんある				消火器がたくさんあっていいがあまり目立っていない	消火器がある道とない道のちがいがある	もっと全体的に市の協力を得て消火器を普及させる	消火器が目立たないの黄色の色を塗っても見えないように)	地域に消火器を何個置ける!!	住民1人1人が消火器のある所を確認する為にマップを作成する		
	近くに消防団がある	消火器が多い										
コミュニティ	住民同士で協力ができる			地域でのイベントがありコミュニケーションを取りやすい	旅行に行く時など安心して家を離れられる	地域でのイベントがあって良いが若い人が少なく全員とコミュニケーションが取れていない			消防団と積極的にコミュニケーションをとる	近所での交流(会話)を増やす	地域でのイベントを増やす	地域で月に一度公園などで集まり会話をしたりみんなでお遊
	回覧板を手渡して会話									中学生がボランティアを積極的にする。	回覧板を極力手渡しで渡す	
防砂林	砂を防ぐ			砂が完全に防げるわけではない	防砂林があっても北5丁目まで塩害が来ている	花粉がきつい	花粉の出ない木を植える(市の協力)					

まちあるきでの着眼点

まちあるきで気づいたこと

資源をどのように活かすか？ 課題をどう解決していくか？

まちあるきでの着眼点			まちあるきで気づいたこと			資源をどのように活かすか？ 課題をどう解決していくか？					
			よいところ(資源) わるいところ(課題)								
道路			静かで暮らしやすい	夜(暗い時)街灯があると光があって安心できる	地形(道)をしっかり把握できていない	緊急車両が入りにくい	地震がおきた時に道がふさがれてしまう!	車が通れない道に看板を設置する	地域の人それぞれ適切な避難ルートを覚える	複雑な場所に所々マップを置く	
道路が狭くて入りこんでいる	行き止まりが多い	道がせまい	大きい道が一定の間隔である	見通しがいので車が来たらずぐに分かる	閉塞率が全体的に多い	家族と決めた集合場所にたどりつけない	歩道がせまいので通りにくい	土地の持ち主に頼んで道幅を広げてもらう	ひなんルートを中学生で作成する!!		
横断歩道				一中通いは逃げ道として使える	ラチエン通りの歩道が狭い	街灯が少ないから暗い	道路に入りこんでいて人が来てもあまり気づかない	街灯を増やす!	くずれてきそうな道路を補強する		
					自転車から危険	東海岸5丁目の横断歩道が信号がなくて危険(一度交通事故があった)	通学路で街灯があまりなくてすごく暗いので心配	自転車マークを増やす	できる限り横断歩道に信号を設置する(事故多数のところ)		
ミラー	グリーンベルト		ミラーがたくさんあるので通り出るときに安心	グリーンベルトがあって安心して登校できる	一中通り以外にグリーンベルトがない!	東海岸4丁目ではカーフのところでミラーがないところがある	グリーンベルトがあっても危険	グリーンベルトを長くつなげる歩道を広げる	ミラー設置	グリーンベルトに柵を設置する	カーフのきついところはミラーをつけてもらう
駐車場	駐車場が多い	身の周りに駐車場がある	家族とのまちあわせ場所が多い(駐)	一時的に避難できる場所がある				ひなん場所やまち合わせ場所にする	駐車場を避難場所や避難通路に	駐車場にも防災倉庫を置いて避難するときを使う	
地下道				車と分離して安心		自転車に乗ってはいけないうちで自転車に乗っている人がいる		「自転車は降りてください」と言う看板を設置する	道路を整備する		

【発表の要点（発表順）】

■ 5班（中学生班）

<着眼点>

「道路」、「横断歩道」、「ミラー・グリーンベルト」、「駐車場」、
「地下道」、「建物（密集して新しい分譲地⇔古くて大きい木造住宅）」、
「消火器」、「コミュニティ」、「防砂林」

<やりたいこと>

消火器の配置図などのマップはできれば中学生で作成したい!!



5班（第一中学校 生徒会）

■ 4班

<着眼点>

「消火栓」、「避難場所」など

<やりたいこと>

地域の皆さんの思いを知りたい！
⇒話し合う場所づくりを定期的に行い情報交換をして、
新たな展開に向けていくことが重要！！

「ミニコミ誌作成

（ここは北4、私たちのまち、そして主役はあなた）」

「道路幅員等の手作り地図作成」

⇒まずはとにかくやってみよう！



4班（東海岸北四丁目）

■ 2班

<着眼点>

「地震」、「火災」、「津波」

<やりたいこと>

「町内の方の防災意識を高める」、
「自治会と海岸地区で年1回行っている訓練の継続
（心肺蘇生・消火栓ホースを導入した新しい訓練の導入）」、
「新規購入の消火栓用倉庫を行政に建ててもらおう」、
「助け合いの絆を強めたい」
⇒絆と思いやりのまちへ！



2班（東海岸北三丁目）

■ 3班

<着眼点>

「避難通路の幅が狭い」、「消火栓・消火器の不足」、「危ない壁」

<やりたいこと>

「公園に4丁目の看板をつける（井戸の場所をみんなで確認、
細かい道路にも名前を付ける）」⇒中高生の力を借りて実施する！
「自治会、民生委員・防災リーダー・環境指導員・地区委員・組長での
自主ワークショップ実施」
⇒自治会内での予算化！、イベントをもっと行う！
⇒姿の見えるまちづくり、絆で、みんなで乗り越えて行こう！



3班（東海岸北四丁目）

■ 1班

<話し合いのテーマ> 「火災」

<やりたいこと>

できるだけたくさんの方に自治会に入ってもらいたい！
消火に当たる前に火事を出さないための啓発活動
⇒北三通信（HPも実施中）を活用！
消火器の箱を中学生と一緒にゲーム感覚で塗っていく！

<スローガン>

「向う三軒両隣、和気あいあい」

⇒顔見知りたくさん作ることが大切！

夏の集いや防災訓練で参加を呼び掛け、顔見知りを増やし、
良いまちづくりをしていきたい



1班（東海岸北三丁目）

【発表への各班の感想】

【1 班の感想】



【2 班の感想】



【3 班の感想】



5 班の良いところ

とてもしっかりし、広い分野にわたって考えられ進んで自分たちで地図をつくるなど、積極的で若いパワーにほれほれました。

2 班の良いところ

キャッチフレーズ『絆と思いやりの街へ』を実現するためにすでに行っている

- ①自転車につける
安全パトロールステッカー
- ②北3通信
が住民同士のコミュニケーションに大変役立っている。他の自治会でも行えるよい対策と思いました。

4 班の良いところ

『目安箱づくり』をし、住民の意見をすいあげ“住民が主役になる”は自治会本来の姿で素晴らしいと思いました。これから始める『ミニコミ紙づくり』楽しみです。

3 班の良いところ

道路に自治会独自の名前づくり「バナナ通り」(バナナ公園があるので)は面白いですネ。ソーラーの街灯設置もいいアイデア！今後のとりくみが楽しみです。

5 班の良いところ

- ・行き止まり道に看板を設置して
- ・自転車は降りて進行するの徹底
- ・安全パトロールステッカー??
- ・消火器の配置図、どこの場所の物を使うか
- ・回覧板を手渡し出来る???

4 班の良いところ

- ・アンケート
(一方通行でないように)

3 班の良いところ

- ・細い道に名称を付けてわかりやすく
- ・ソーラーの街灯を付けたら夜役立つ
- ・防災に関する討論?を中学生を交えて?

1 班の良いところ

- ・火事を出さないような啓蒙をする。火災報知機つけられているか
- ・ペットボトルに水を入れておくと良い
- ・顔見知りを作っていこう

1 班の良いところ

北3通信を発行している
消火栓のホースを買った
自治会員を増やす活動

2 班の良いところ

イベントが多い
(顔合わせ)
安全パトロールをやっている
(昼間)

4 班の良いところ

ミニ情報誌の作成をする
目安箱を置く

5 班の良いところ

積極的な姿勢
(マップ作りなど)
消火器を蛍光でぬる

【4班の感想】



5 班の良いところ

各項目についてよくまとめられて話されていた
非常にわかりやすかった

3 班の良いところ

事を進めるにあたり、会員の方々に参加を求めて進めていくことが必要

2 班の良いところ

検討項目を少なくして、深く掘り下げた内容でした

1 班の良いところ

発表の項目を一つに絞り、内容を深く掘り下げて発表された

【5班の感想】



1 班の良いところ

- ・ネットも視野に入れている(ホームページを作る)
- ・やる事に工夫があった

2 班の良いところ

- ・始めのあいさつで笑いをとっている
- ・火災、津波、地震の3つに分けてわかりやすくしている

3 班の良いところ

- ・ソーラー発電という考えがよかった
- ・細い道に名をつけるところがよかった

4 班の良いところ

- ・反応を知る努力をしている
- ・例えをもちいている
- ・問題点を具体的に出して、自分達の考えを述べるという順序で分かりやすかった

【まとめ：東京大学 加藤准教授のコメント概要】

「知っている幸せ」が防災まちづくりの第一歩であると認識していることが全ての班で共通していた。

<キーワード1：繋げる>

つなげるには2つあり「具体的な行動に繋げる」としては、非常に魅力的で役に立つプロジェクトが挙げられていたこと、また「絆や人と人とを繋げる」について挙げた班が多かったことが印象的だった。

<キーワード2：深める>

個々の取り組みには、すぐに出来ること、長期的に目指すべきものが含まれており、今から始まる防災まちづくりの取り組みを今後順次ステップアップしながら深めていく、という考えが発表に現れていた。

<キーワード3：拡げる>

4班の発表で「そして主役はあなた」とあったように、今回の参加者だけで盛り上がるのではなく、この盛り上がりを全ての住民の方に拡げていくことが必要であるという考えが共通していた。

今後の防災まちづくりを進めるにあたっては、「繋げる」、「深める」、「拡げる」の3つのキーワードで力強く進んでいくことを期待している。印象的だったのが、模造紙にハートマークが3つも出てきていること。防災まちづくりの議論でこのようなハートマークを見たのは初めてで、和気あいあいとした良い雰囲気での議論であり、とても良いまちだと改めて実感した。今後、ここに参加されていない住民の方々集まるような場で、報告会の様なものをぜひ企画していただくとさらに次のステップに進めるのではないかと思った。

皆様のご感想

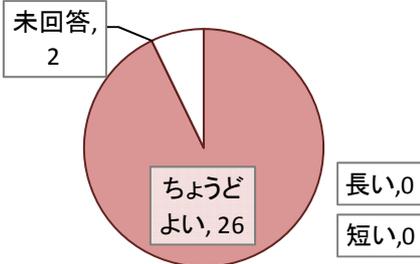
- 今日のワークショップで防災についての意識を深められたと思いました。
- とても、今回も、有意義な物だと思いました。今後とも続けていけたらと思います。
- 今回のワークショップではものすごい？量の具体的な意見がでて大変素晴らしかったと思います。
- それぞれの班がより深いところまで考えていても参考になりました。茅ヶ崎でさらにワークショップをすすめて防災まちづくりができたらいいなと思いました。
- みなさん積極的に意見をだし、町をよりよりにしていこうという熱意を感じられてよかった。
- 今日のワークショップで楽しく色々な人の意見が聞けて良かったです。個人的にもっとこうしてほしいなということも言えて良かったです。また出れたらでたいなと思っています。
- 今日のワークショップで僕はこういうのに参加するのは初めてでしたが、何のためらいもなく気軽に意見を出すことができたので良かったです。意見を出して、自分が生活していて、どのような所がいいか、課題などを見つけることができて良かったです。
- 自分たちの住んでいる茅ヶ崎について、良いところ、悪いところを見つけて、課題・改善策などを考えることは、僕にとってあまり体験したことがないことで、今回このような場を設けてもらい誠にありがとうございました。自分達は普段生徒会として、自分達の学校を良くするために活動していましたが、今回の様に地域について考えることは、自分にとって初めてで、良い経験になりました。良いところ、悪いところを元に改善策を考えたり、危険な場所を安全にする取り組みを考えたりなどと、普段、自分達がどれだけこの町に着眼しているのかということが分かりました。今回を機に、これからは自分が住んでいる場所に関心を持って、色々な面に着眼していきたいです。
- 地域全体の危険な場所(あぶないへいなど)行き止まり、消火器、消火栓の場所などわかりやすいものを各家庭に1部ずつ配布するようになるべく地区の人が沢山あつまれる機会を作って話し合いが出来る場所を作ると良いと思います。
- 中学生グループが素晴らしかったです。これからも一緒に防災に取り組んで頂きたい。
- 当自治会の会議の時に雑談を防ぐ為にふせんと模造紙を用意しておこないたい。
- “1. 消火器の設置数が話題となった。設置数の基準は世帯数・面積どちらか？”“2. 道路せまい”問題が出たが、この場では如何ともしがたい。すべて市道路行政にかかわっている。
- 建設的な意見が多く出、住民の多くがいかに関心を持って各種の行事や訓練に参加してもらえる方法を考えて行こうということに。
- 主役の住民の自覚を大いに喚起する方法を考えたい。
- 一回目と違い時間があったので取り組みやすかった。日頃から自治会でも取り組んでいる事でも改めて課題がわかりやすくなる。
- 本日で3回参加していますが、いつもこれは良い事だと思います。我が町が良くなるために今迄気が付かなかった事がたくさんわかる様になった。これからもぜひ参加したいと思う。
- 防災への取り組みの「在るべき形」が具体的に理解できた。
- 前回よりよく意見がでた。内容はできる、できないがでているが皆で話合って進めて行きたい。
- 住民全員にとって重要でありまた協力をしてもらいたいことがたくさんあるのに、こういった集まりはいつも同じメンバーの参加に限られている。もっと多くの人に、このような取り組みや集まりがあることを知ってもらう必要があると思う。何も参加しない人に限って、苦情が多かったりして物事が進んでいかない。
- 北4丁目全体を考え、皆(2グループ)でこれからの北4丁目街づくりをしたいと思いました。
- 住居表示と道の表示を至急に検討して頂きたい。
- 自治会役員の高年齢化(若年層の協力者の要請と組織化)
- 安否確認(両隣との日常付き合いの促進)
- 避難場所がない(コンビニの駐車場利用)
- 火災を起こさない(道路がせまい)
- 消火器・消火栓の明示が色あせている。
- 討議内容の説明が長すぎる。ポイントを絞って短時間の報告が出来ないのか!!
- 時間が短い(話し合いの時間)
- 防災マップを作成する参考になった
- 素晴らしいワークショップを設定していただき、様々なアイデア、問題点がうきぼりとなり大変有意義な時間となりました。ご協力、ご指導いただいた皆様方に心から感謝いたします。これを自分たちの活動に役立て、住みやすい、安全で楽しい街にしていく為に役立ててまいります。ありがとうございました。
- 地域で活動する事柄？事項の問題点がわかり、地域で活発に行う事が出たと思いました。
- 話しあいの中で出た意見を上手にまとめてもらったのが良かった。
- たよる事なく出来る事から実行するしかない。

ワークショップのご感想アンケート結果

ワークショップの際に、ご記入いただきましたアンケートの結果は、以下の通りです。
貴重なご意見をありがとうございました。(ご回答:28人)

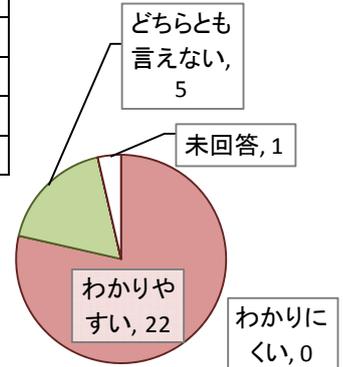
【質問1】当日の説明は？

選択肢	回答者数
短い	0
ちょうどよい	26
長い	0
未回答	2



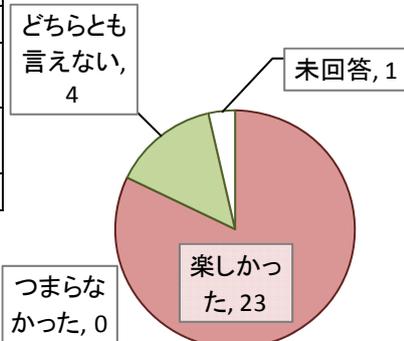
【質問2】当日の説明は？

選択肢	回答者数
わかりやすい	22
どちらとも言えない	5
わかりにくい	0
未回答	1



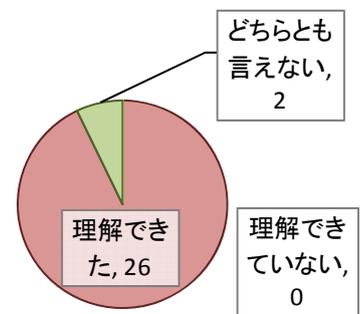
【質問3】本日のご感想は？

選択肢	回答者数
楽しかった	23
どちらとも言えない	4
つまらなかった	0
未回答	1



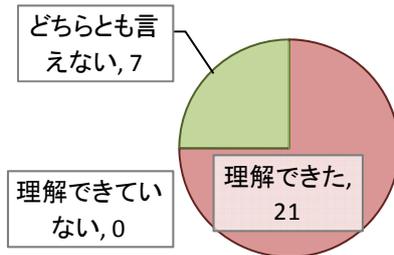
【質問4】今回のワークショップ全体を通して、住民主体の防災まちづくりの取り組みについては…？

選択肢	回答者数
理解できた	26
どちらとも言えない	2
理解できていない	0



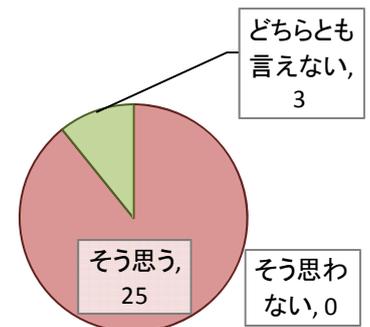
【質問5】今回のワークショップ全体を通して、「自助」「共助」「公助」の役割については…？

選択肢	回答者数
理解できた	21
どちらとも言えない	7
理解できていない	0



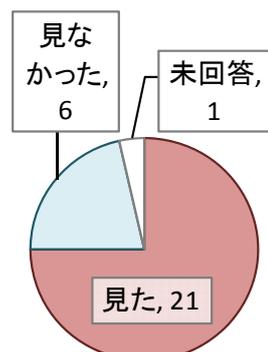
【質問6】今後、防災まちづくりについて具体的に、地域で取り組んでいけそうか？

選択肢	回答者数
そう思う	25
どちらとも言えない	3
そう思わない	0



【質問8】事前配布された前回のまとめはご覧になりましたか？

選択肢	回答者数
見た	21
見なかった	6
未回答	1



【質問9】事前配布された前回のまとめは？

選択肢	回答者数
参考になった	19
どちらとも言えない	0
参考にならなかった	0
未回答	2

